



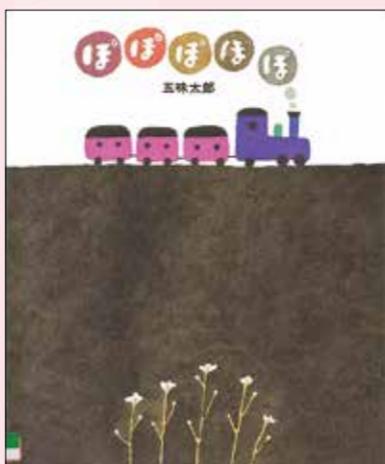
0~1歳児向け
かお かお どんなかお

柳原 良平/作・絵
こぐま社(1988年刊)
赤ちゃんは、人の顔が大好きです。たのしい顔、かなしい顔、あまーい顔、からい顔。ページをめくると、次はどんな顔？



0~1歳児向け
もうねんね

松谷 みよ子/ぶん 瀬川 康男/え
童心社(1980年刊)
ねむたいよう おやすみなさい。いぬもねこも ひよこも ねんね。ももちゃんももうふも おにんぎょうさんも いっしょにねんね。ゆったりした言葉と、やわらかい色調の絵が、とろとろした眠りに誘ってくれるでしょう。



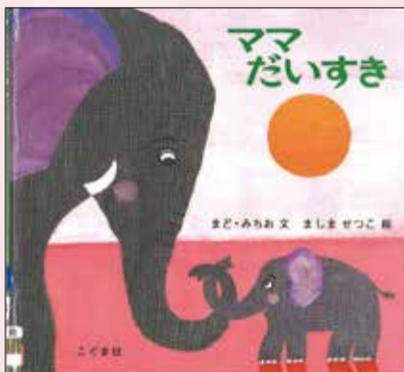
0~1歳児向け
ぽぽぽぽぽ

五味 太郎/作
偕成社(1989年刊)
3両の客車をひいた蒸気機関車が野原を出発します。「ぽぽぽぽぽ ぽぽぽぽぽ」と坂を上り、トンネルをくぐり、「ぽぽぽぽぽ とととと」と坂を下ります。ユーモラスな汽車の旅をお楽しみください。



1~2歳児向け
おふろだ、おふろだ!

わたなべ しげお/ぶん
おおとも やすお/え
福音館書店(1985年刊)
くまくんは、お父さんとおふろで背中のがしっこ。親子の会話がほほえましい絵本です。



1~2歳児向け
ママ だいすき

まど・みちお/文 ましま せつこ/絵
こぐま社(2002年刊)
童謡「ぞうさん」を作詞したまど・みちおさんが作った、やさしいおはなし。いろいろな動物の親子が登場します。動物も人もママが大好き。



1~2歳児向け
**おつきさま
こんばんは**

林 明子/さく
福音館書店(1986年刊)
屋根のうえに、ぽっかり浮かんだおつきさま。やさしい笑顔がうれしい赤ちゃん向けの絵本です。

＼おはなし会でも好評の／

おすすめの絵本を
旭図書館司書が紹介します



話しかけられたり歌ったりしてもらふこと、それは赤ちゃんにとって、とても心地よくうれしいことです。お薦めは、寝る前のひとときです。大人も本と一緒にちょっとゆっくりしてみませんか？ 赤ちゃんも、大切な誰かと目と目を見交わして触れ合って、気持ちを伝えたいと思っています。

※紹介している絵本は、図書館で借りることができます。旭図書館 児童展示コーナーをご覧ください(11月末まで)。

絵本と**子育て**

おうち時間を絵本で楽しむ

絵本は子どもが初めて出会う本です。日本語の響きの美しさやリズム、抑揚の面白さは子どもたちの言葉を育みます。慌ただしい毎日ですが、ほんの少し静かな時間をとって、絵本を読んでみませんか？

**近くにある？
本に出会えるところ**

区内地区センターやコミュニティハウス、市民図書室、そして本屋さんまで、区内で本と出会う場所40か所をまとめた「旭区 本と出会う場所マップ」を作成しました。今後、区内施設に絵本を更に充実させる予定です。詳しくはQRをご覧ください。



詳しくはこちら▶

旭区誕生
50周年記念で作成した「あさひくん」の絵本を、旭図書館・区内地区センターなどで閲覧できます。



※販売は終了しています。

**赤ちゃんと一緒に来てみませんか？
0歳からの図書館デビュー**

登録する

小さくたって、立派な市民！ 赤ちゃんも図書館カードが作れます。保険証などの住所が確認できるものを持って図書館カウンターまでお越しください。

楽しむ

絵本やわらべ歌に親しめる「親子おはなし会」を実施しています。みんなで一緒に楽しもう！（開催日時は10ページへ）
※感染症対策を実施しています。

使う

図書館には「初めて出会う絵本コーナー」があります。「おはなし会」読む本もあり、ベビーカーでも利用できます。

借りる

貸出しは6冊2週間まで。子どもは同じ絵本を繰り返し楽しめます。気になる本はおうちでゆっくりどうぞ。



2〜3歳児向け

おうまんしてー!

三浦 太郎 / 作・絵
こぐま社(2009年刊)

子どもがお父さんに「おうまんしてー!」。子どもとお父さんがくまさんに「おうまんしてー!」。さて、次は誰が? 言葉の繰り返し楽しい絵本です。



2〜3歳児向け

ぐるぐるちゃんと ふわふわちゃん

長江 青 / 文・絵
福音館書店(2013年刊)

ある朝、リスのぐるぐるちゃんが起きると森は一面真っ白。外に出てみると、うさぎのふわふわちゃんが「これはゆきよ」と教えてくれました。雪あそびの楽しさが伝わってくる絵本です。

わらべ歌でコミュニケーション



「絵本はまだ早い?」「赤ちゃんのあやし方が分からない」という人も、心地よく美しい言葉を繰り返す、わらべ歌を歌ってあげましょう。わらべ歌を楽しむ中で、「聞く」「話す」といった言葉の土台ができます。

あかちゃんとお母さんの あそびうたえほん

小林 衛己子 / 編 大島 妙子 / 絵
のら書店(1998年刊)

あそび歌(わらべ歌)で育児を楽に、楽しく。

子育て・孫育て



☎ 旭図書館(白根4-6-2) ☎ 953-1166 ☎ 953-1179

◀HPはこちら



もっとあるかな? 楽しい絵本

中央図書館発行のパンフレットでは、他にもお薦めの絵本を紹介しています。ぜひ☎からご覧ください。



おひざにだっこで 楽しむ絵本

0〜3歳児向けのわらべ歌の紹介や絵本リスト。



◀詳しくはこちら



おうちで いっしょに楽しむ 絵本

3〜6歳児にお薦めの絵本を紹介。



◀詳しくはこちら

本が子どもたちとの絆を 深めてくれました

旭図書館でボランティアとして活動しているお二人に、「本と子育て孫育て」についてお話を伺いました。

◆親子でなんでも相談し合える 関係になりました



読み聞かせボランティア 羽生さん

私が子育てで大切にしていた時間は、一緒に絵本や物語を楽しむことでした。時には子ども同士で兄が弟に読んであげたり、昔話を語ったり、私が夢中になっていた本を息子たちが同じように楽しんだり。それは、子どもたちが中学生になるまで続き、読み聞かせや読書を通して親子の信頼関係がより深くなりました。

何よりも大切なのは、いつも本がそばにあり、その本が子どもの心に寄り添った本であるということです。選書に困ったら、ぜひ図書館を利用して、絵本や物語を親子で楽しんでほしいと思います。



◆人と本を読み合う楽しさを 知ってほしい



本の修理ボランティア 山田さん

魅力的な遊び道具が他にたくさんある中で、身近な所に子どもの本を置いて、孫たちがいつでも本を手にとれるようにしています。

孫たちが2・3歳の頃は、同じ本を何度も読み聞かせていましたが、字が読めないのに内容を覚え、逆にお話をしてくれるようになりました。字が読めるようになると、1ページずつ孫と交互に読み聞かせ合い、もう少し大きくなると、互いに好きな本を読み合せて、感想を言い合うようになりました。

今は、孫が好きな本を学校図書館で借りて、私に音読しています。



◆ASAHIオンラインフェスティバル2020

～コロナに負けるな! 届けよう旭区から元気を!～に参加します

12月にオンラインで開催予定の「ASAHIオンラインフェスティバル2020」に旭図書館ボランティアも参加し、旭区の昔話の読み聞かせや紙芝居の動画などを配信します。

詳しくはこちら▶





0~1歳児向け
かお かお どんなかお
 柳原 良平/作・絵
 こくま社(1988年刊)
 赤ちゃんは、人の顔が大好きです。たのしい顔、かなしい顔、あまい顔、からい顔。ページをめくると、次はどんな顔？



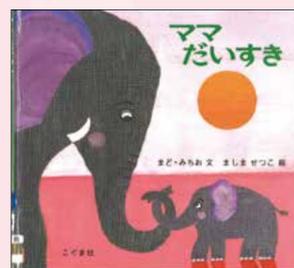
0~1歳児向け
もうねんね
 松谷 みよ子/ぶん 瀬川 康男/え
 童心社(1980年刊)
 ねむたいよう おやすみなさい。いぬもねこも ひよこも ねんね。ももちゃんももうふも おにぎょうさんも いっしょにねんね。ゆったりした言葉と、やわらかい色調の絵が、とろとろした眠りに誘ってくれるでしょう。



0~1歳児向け
ぼぼぼぼ
 五味 太郎/作
 偕成社(1989年刊)
 3両の客車をひいた蒸気機関車が野原を出発します。「ぼぼぼぼぼ ぼぼぼぼぼ」と坂を上り、トンネルをくぐり、「ぼぼぼぼぼ とととと」と坂を下ります。ユーモラスな汽車の旅をお楽しみください。



1~2歳児向け
おふろだ、おふろだ！
 わたなべ しげお/ぶん
 おおとも やすお/え
 福音館書店(1985年刊)
 くまくんは、お父さんとおふろで背中のがしっこ。親子の会話がほほえましい絵本です。



1~2歳児向け
ママ だいすき
 まど・みちお/文 ましま せつこ/絵
 こくま社(2002年刊)
 童謡「ぞうさん」を作詞したまど・みちおさんが作った、やさしいおはなし。いろいろな動物の親子が登場します。動物も人もママが大好き。



1~2歳児向け
おつきさまこんばんは
 林 明子/さく
 福音館書店(1986年刊)
 屋根のうえに、ぼっかり浮かんだおつきさま。やさしい笑顔がうれしい赤ちゃん向けの絵本です。



2~3歳児向け
おうまさんしてー！
 三浦 太郎/作・絵
 こくま社(2009年刊)
 子どもがお父さんに「おうまさんしてー！」。子どもとお父さんがくまさんに「おうまさんしてー！」。さて、次は誰が？ 言葉の繰り返しを楽しめる絵本です。



2~3歳児向け
ぐるぐるちゃんとうわふわちゃん
 長江 青/文・絵
 福音館書店(2013年刊)
 ある朝、リスのぐるぐるちゃんが起きると森は一面真っ白。外に出てみると、うさぎのふわふわちゃんが「これはゆきよ」と教えてくれました。雪あそびの楽しさが伝わってくる絵本です。



あらべ歌でコミュニケーション
 「絵本はまだ早い？」「赤ちゃんのあやし方が分からない」という人も、心地よく美しい言葉を繰り返す、わらべ歌を歌ってあげましょう。わらべ歌を楽しむ中で、「聞く」「話す」といった言葉の土台ができます。
あかちゃんとお母さんのあそびうたえほん
 小林 衛子/編 大島 妙子/絵
 のら書店(1998年刊)
 あそび歌(わらべ歌)で育児を楽に、楽しく。

本が子どもたちとの絆を深めてくれました

旭図書館でボランティアとして活動しているお二人に、「本と子育て孫育て」についてお話を伺いました。



◆親子でなんでも相談し合える関係になりました

読み聞かせボランティア 羽生さん

私が子育てで大切にしていた時間は、一緒に絵本や物語を楽しむことでした。時には子ども同士で兄が弟に読んであげたり、昔話を語ったり、私が夢になっていた本を息子たちが同じように楽しんだり。それは、子どもたちが中学生になるまで続き、読み聞かせや読書を通して親子の信頼関係がより深くなりました。

何よりも大切なのは、いつも本がそばにあり、その本が子どもの心に寄り添った本であるということです。選書に困ったら、ぜひ図書館を利用して、絵本や物語を親子で楽しんでほしいと思います。



◆人と本を読み合う楽しさを知ってほしい

本の修理ボランティア 山田さん

魅力的な遊び道具が他にたくさんある中で、身近な所に子どもの本を置いて、孫たちがいつでも本を手にとれるようにしています。

孫たちが2・3歳の頃は、同じ本を何度も読み聞かせていましたが、字が読めないのに内容を覚え、逆にお話をしてくれるようになりました。字が読めるようになると、1ページずつ孫と交互に読み聞かせ合い、もう少し大きくなると、互いに好きな本を読み合っていて、感想を言い合うようになりました。

今は、孫が好きな本を学校図書館で借りて、私に音読しています。



◆ASAHIオンラインフェスティバル2020 ~コロナに負けるな！届けよう旭区から元気を！~に参加します

12月にオンラインで開催予定の「ASAHIオンラインフェスティバル2020」に旭図書館ボランティアも参加し、旭区の昔話の読み聞かせや紙芝居の動画などを配信します。



詳しくはこちら▶

旭図書館(白根4-6-2) ☎953-1166 ☎953-1179



◀こちら

絵本と子育て・孫育て

おうち時間を絵本で楽しむ

絵本は子どもが初めて出会う本です。日本語の響きの美しさやリズム、抑揚の面白さは子どもたちの言葉を育みます。慌ただしい毎日ですが、ほんの少し静かな時間をとって、絵本を読んでみませんか？

おはなし会でも好評の / おすすめの絵本を旭図書館司書が紹介します



話しかけられたり歌ったりしてもらおうと、それは赤ちゃんにとって、とても心地よくうれしいことです。お薦めは、寝る前のひとときです。大人も本と一緒にちょっとゆっくりしてみませんか？ 赤ちゃんも、大切な誰かと目と目を見交わして触れ合って、気持ちを伝えたいと思っています。

※紹介している絵本は、図書館で借りることができます。旭図書館児童展示コーナーをご覧ください(11月末まで)。

近くにある？ 本に出会えるところ

区内地区センターやコミュニティハウス、市民図書室、そして本屋さんまで、区内で本と出会う場所40か所をまとめた「旭区 本と出会う場所マップ」を作成しました。今後、区内施設に絵本を更に充実させる予定です。詳しくは☎をご覧ください。



詳しくはこちら▶

旭区誕生50周年記念で作成した「あさひくん」の絵本を、旭図書館・区内地区センターなどで閲覧できます。



※販売は終了しています。

赤ちゃんと一緒に来てみませんか？ 0歳からの図書館デビュー

登録する
 小さくたって、立派な市民！ 赤ちゃんも図書館カードが作れます。保険証などの住所が確認できるものを持って図書館カウンターまでお越しください。

使う
 図書館には「初めて出会う絵本」コーナーがあります。「おはなし会」で読む本もあり、ベビーカーでも利用できます。

楽しむ
 絵本やわらべ歌に親しめる「親子おはなし会」を実施しています。みんなで一緒に楽しもう！(開催日時は10ページへ) ※感染症対策を実施しています。

借りる
 貸出しは6冊2週間まで。子どもは、同じ絵本を繰り返し楽しめます。気になる本はおうちでゆっくりどうぞ。



もっとあるかな？ 楽しい絵本

中央図書館発行のパンフレットでは、他にもお薦めの絵本を紹介しています。ぜひ☎からご覧ください。



おひびにだって楽しむ絵本
 0~3歳児向けのわらべ歌の紹介や絵本リスト。



◀詳しくはこちら



おうちでいっしょに楽しむ絵本
 3~6歳児にお薦めの絵本を紹介。



◀詳しくはこちら